

對支那軍戰鬥ノ參考

第一、通説

其一、支那軍ノ統帥並戰鬥法ノ一般的特性

- 一、支那軍ノ戰鬥力並戰鬥法ハ各軍隊ニ依リ著シク差異アリ故ニ兵力ノ多寡ノミニ依リ優劣ヲ判定シ得ス
- 二、統帥ハ指揮官ノ一存ニ出ツルヲ一般トス從テ指揮官ノ能力劣リ指揮權薄弱ナルニ際シテハ軍隊全般ノ統帥並戰鬥行動錯亂ス
- 三、指揮官ノ凡庸ナル場合又ハ能力略々同等ノ指揮官協同作戰ヲ爲ス場合ニハ統帥能力ノ不足ト責任回避トノ爲合議ニ依リ事ヲ決スル場合多シ從テ支那軍ノ協同作戰ハ時機ヲ失シ易ク假令優秀ナル考案モ採用セラレサルカ又ハ屢々變更セラルルコトアリ

四、作戰行動一般ニ緩漫ナリ軍ノ兵力増大スルニ從ヒ益々然リ

五、防禦ニ於テハ韌強ナルモ攻撃ニ於テハ必スシモ強者ナラス

六、指揮官ハ直感ニ依リテ事ヲ決セントシ而モ報告ニ誤謬捏造多キヲ以テ情

況判斷ヲ誤ルコト多シ

七、弱者ト見又ハ小兵ト判斷シタル時ハ俄然驕慢性ヲ發揮シテ著シク強味ヲ

増加ス

八、攻防共ニ過度ニ縱長配備ヲ採リ而モ其兵力ヲ逐次ニ使用ス

九、好シテ僞騙戦法ヲ行ヒ而モ其術ニ長シ時ニ國際公法ヲモ無視スルコトアリ

一〇、大都市、物資ノ集散地ニ對スル執著心大ニシテ之ニ囚レテ作戰ヲ誤ルコ

ト尠カラス

一一、優良裝備、化學兵器等ヲ恐ルルコト極端ナリ

一二、側背ニ對スル感受性極メテ強シ

一三、射撃ハ目的不明ナル亂射多シ然レトモ優良ナル軍隊ニ在リテハ敵ヲ近

1936

1936

距離ニ引附ケ好シテ狙撃ヲ爲スモノアリ

一四、白兵ノ使用拙劣ニシテ突撃ハ威嚇ニ過キサルコト多シ

一五、夜間移動及夜襲ハ最近漸次發達進歩シ且精銳部隊ニ於テハ大ニ之ヲ獎勵訓練シアルモ未タ未熟幼稚ノ域ヲ脱セス

一六、宣傳欺言揚言、虛勢ニ巧ニシテ其效果ハ寧ロ實質的戦力ニ優ル然レトモ反面流言蜚語ニ迷ハサレ易シ

一七、好シテ便衣隊ヲ使用ス便衣隊ハ便衣ヲ纏ヒ農民學生苦力等ヲ裝ヒ民家、掩蔽物等ニ潜ミ或ハ敵ノ後方ニ潜入シ不意ニ奇襲的射撃ヲ行ヒ時トシテ敵ノ線内ニ放火シテ攪亂ヲ圖ル

其二、對支那軍戰闘法通則

一、作戰目標ノ選定ハ狀況ニ依リ異ルモ首府、大都市又ハ首將ニ選定スルヲ有利トスルコト多シ

二、特別ノ目的アル場合ノ外兵力ノ大小、狀況ノ如何ヲ問ハス常ニ攻撃ヲ斷行